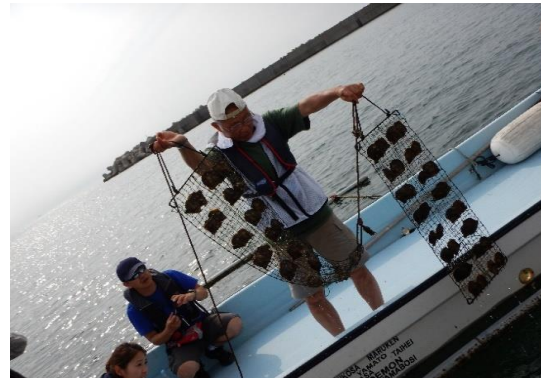




「小学校社会科部会 真珠を見る」 協力

概要： 小学校社会科部会の教員たちが、小網代湾で真珠に関わるアクティブラーニングを行った。

小学校教員



実施内容

1. **実施校** 三浦市学校教育研究会小学校社会科部会
2. **目的** 三浦で実験的に取り組まれている「真珠貝の養殖」について、どのような工程で真珠が出来上がるか学び、子どもの指導に生かしていく。
3. **内容** 小パール隊の事務所で真珠ができる仕組みを聞く。船に乗り、実際に養殖しているアコヤガイを観察する。真珠の貝開け授業について話を聞く。
4. **日時** 平成28年 6月1日(水) 13:00～16:00
5. **場所** 小網代パール海育隊事務所、小網代湾
6. **参加者** 小学校社会科部会 12名
7. **指導者** 小網代パール海育隊 隊員
8. **持ち物** タオル、帽子、日焼け止め、動きやすく、水にぬれても良い服装
9. **参観者** 研究所職員

当日の様子

○小網代パール海育隊の方に、真珠ができるしくみについて講義を受けた。真珠関係の写真がたくさん撮影する教員も見られた。
 ○船に乗せてもらい、実際に養殖しているいけすまで向かい、アコヤガイを見学した。アコヤガイが見えなくなるほど様々な付着物が付いており、興味をもちながら観察をしていた。
 ○事務所まで戻り、具体的にどういう授業を行ったのかを講義してもらった。「本物の貝開けナイフで真珠の貝柱をカットするのは子供の力では危険だった」「もっと安全な方法で子供たちに体験させたい。」等の小パール隊の言葉を、先生たちは受け止めていた。教員が海洋教育に対する関心をもつきっかけとなる活動だった。